

平成30年度

寒川町国民健康保険運営協議会（第1回）会議次第

日時：平成30年 5月28日（月）

午後1時00分から

場所：議会第1・2会議室（3F）

1. 開会

2. 委嘱状の交付

3. 議題

（1）国民健康保険料率（案）について

4. その他

5. 閉会

平成30年度
国民健康保険料率（案）

保 險 料 需 要 額 ・ 目 標 収 納 率

(単位:円)

	予算額	基盤安定額 (軽減分)	目標収納率	保険料需要額
医療分	529,201,000	84,303,000	92.7%	661,816,613
後期高齢者支援金分	259,690,000	43,934,000		327,533,981
介護分	74,191,000	14,602,000		95,785,329
合計	863,082,000	142,839,000		1,085,135,922

保 險 料 按 分 率

(単位:円)

	所得割	均等割	平等割
条例上	50%	32%	18%
医療分	330,908,307	211,781,316	119,126,990
後期高齢者支援金分	163,766,990	104,810,874	58,956,117
介護分	47,892,665	30,651,305	17,241,359

被 保 険 者 数 ・ 世 帯 数

			平成30年度 本算定時(見込)	平成29年度 本算定時	増減
医療分 後期高齢者 支援金分	被保険者数	一般	10,651人	11,857人	-1,206人
		退職	59人	187人	-128人
		全体	10,710人	12,044人	-1,334人
	世帯数	一般	6,533世帯	7,120世帯	-587世帯
		退職	27世帯	92世帯	-65世帯
		全体	6,560世帯	7,212世帯	-652世帯
介護分	被保険者数	一般	2,963人	3,380人	-417人
		退職	18人	179人	-161人
		全体	2,981人	3,559人	-578人
	世帯数	一般	2,493世帯	2,836世帯	-343世帯
		退職	16世帯	128世帯	-112世帯
		全体	2,509世帯	2,964世帯	-455世帯

料 率 (案) 比 較

平成30年度 料率(案)

		所得割率	均等割額	平等割額
医療分		4.70%	20,000円	20,000円
	前年比	-0.20%	0円	0円
後期高齢者支援金分		2.50%	10,200円	10,100円
	前年比	-0.30%	-300円	-200円
介護分		2.20%	10,100円	7,000円
	前年比	-0.40%	-2,400円	-1,600円

平成29年度 料率

		所得割率	均等割額	平等割額
医療分		4.90%	20,000円	20,000円
支援分		2.80%	10,500円	10,300円
介護分		2.60%	12,500円	8,600円

標準保険料率

		所得割率	均等割額	平等割額
医療分		5.17%	23,549円	22,363円
支援分		1.97%	8,386円	7,963円
介護分		1.53%	8,526円	5,179円

医療分

年 度	被保険者数 (人)	世帯数 (世帯)	保険料調定 見込額 (円)	1人当り		1世帯当り	
				保険料 (円)	前年比 (%)	保険料 (円)	前年比 (%)
30年度	10,710	6,560	596,344,427	55,681	96.74	90,906	94.57
29年度	12,044	7,212	693,255,053	57,560	74.17	96,125	72.46
28年度	13,006	7,608	1,009,292,831	77,602	105.99	132,662	72.46

後期高齢者支援金分

年 度	被保険者数 (人)	世帯数 (世帯)	保険料調定 見込額 (円)	1人当り		1世帯当り	
				保険料 (円)	前年比 (%)	保険料 (円)	前年比 (%)
30年度	10,710	6,560	300,458,393	28,054	92.22	45,802	90.16
29年度	12,044	7,212	366,387,638	30,421	105.04	50,803	102.61
28年度	13,006	7,608	376,666,003	28,961	99.04	49,509	96.83

介護分

年 度	被保険者数 (人)	世帯数 (世帯)	保険料調定 見込額 (円)	1人当り		1世帯当り	
				保険料 (円)	前年比 (%)	保険料 (円)	前年比 (%)
30年度	2,981	2,509	89,866,270	30,146	84.62	35,818	83.73
29年度	3,559	2,964	126,791,954	35,626	104.60	42,777	102.25
28年度	4,046	3,294	137,807,181	34,060	98.84	41,836	97.41

医療分+後期高齢者支援金分+介護納付金分

年 度	被保険者数 (人)	世帯数 (世帯)	保険料調定 見込額 (円)	1人当り		1世帯当り	
				保険料 (円)	前年比 (%)	保険料 (円)	前年比 (%)
30年度	10,710	6,560	986,669,090	113,881	92.13	172,526	90.94
29年度	12,044	7,212	1,186,434,645	123,607	87.90	189,705	84.69
28年度	13,006	7,608	1,523,766,015	140,623	102.71	224,007	100.86

医療分保険料算定基礎額の求め方

資料1-1

(歳入)

県交付金		60,851,000円
一般会計 繰入金	出産育児一時金繰入金	16,800,000円
	財政安定化支援事業繰入金	12,877,000円
	基盤安定繰入金(支援分)	74,979,000円
	その他繰入金	31,547,000円
基金繰入金		280,000,000円
その他歳入		66,142,000円
計		543,196,000円

(歳出)

保険給付費	36,073,000円
事業費納付金	1,056,291,000円
保健事業費	50,435,000円
その他歳出	13,901,000円
計	1,156,700,000円

保険料需要額 (歳出計 - 歳入計)	613,504,000円
-----------------------	--------------

料率の決め方の基本的な仕組み(医療分)

資料1-2

歳出 医療費など支払わなければならない金額 1,156,700,000円	—	歳入 国や県の負担金繰入金 など保険料以外で入ってくる金額 543,196,000円	=	保険料算定基礎額 613,504,000円
--	---	---	---	--------------------------

保険料算定基礎額 613,504,000円	÷	収納率の見込み 92.7%	=	保険料需要額 661,816,613円
--------------------------	---	------------------	---	------------------------

保険料需要額 661,816,613円	×	所得割の按分率 50/100	=	所得割の最低需要額 330,908,307円
	×	均等割の按分率 32/100	=	均等割の最低需要額 211,781,316円
	×	平等割の按分率 18/100	=	平等割の最低需要額 119,126,990円

加入者の所得総額 7,863,462,293円	×	所得割の料率 4.70%	=	所得割の総額 369,582,728円
----------------------------	---	-----------------	---	------------------------

所得割の総額 369,582,728円	—	限度超過額 39,119,301円	=	所得割の収納見込額 (ア) 330,463,427円
------------------------	---	----------------------	---	----------------------------------

被保険者数 10,710人	×	均等割の金額 20,000円	=	均等割の収納見込額 (イ) 214,200,000円
------------------	---	-------------------	---	----------------------------------

加入世帯数 6,560世帯	×	平等割の金額 20,000円	=	平等割の総額 131,200,000円
------------------	---	-------------------	---	------------------------

平等割の総額 131,200,000円	—	特定世帯(※)に関する 軽減額 8,225,000円	=	平等割の収納見込額 (ウ) 122,975,000円
------------------------	---	----------------------------------	---	----------------------------------

保険料収納見込額 (ア)+(イ)+(ウ) 667,638,427円	>	保険料需要額 661,816,613円
---	---	------------------------

※特定世帯

同一世帯に属する国民健康保険の加入者が、後期高齢者医療制度に該当して移行したために、国民健康保険の加入者が1人になってしまった世帯

国民健康保険料試算

平成29年度

平成30年度

ケース1:4人世帯(夫婦、子2人) 妻、子2人は扶養

給与収入	3,600,000円	医療分	198,490円
給与所得	2,340,000円	支援金分	108,580円
世帯人数	4人	介護分	85,860円
(介護該当)	2人	合計	392,930円

ケース1:4人世帯(夫婦、子2人) 妻、子2人は扶養

給与収入	3,600,000円	医療分	194,470円	
給与所得	2,340,000円	支援金分	101,150円	
世帯人数	4人	介護分	71,420円	前年比
(介護該当)	2人	合計	367,040円	-25,890円

ケース2:2人世帯(夫婦) 2割軽減該当

給与収入	2,090,000円	医療分	94,690円
給与所得	1,283,000円	支援金分	51,720円
世帯人数	2人	介護分	41,650円
(介護該当)	1人	合計	188,060円

ケース2:2人世帯(夫婦) 2割軽減該当

給与収入	2,090,000円	医療分	92,790円	
給与所得	1,283,000円	支援金分	48,220円	
世帯人数	2人	介護分	34,640円	前年比
(介護該当)	1人	合計	175,650円	-12,410円

ケース3:2人世帯(夫婦) 5割軽減該当

給与収入	1,500,000円	医療分	55,480円
給与所得	850,000円	支援金分	30,210円
世帯人数	2人	介護分	24,070円
(介護該当)	1人	合計	109,760円

ケース3:2人世帯(夫婦) 5割軽減該当

給与収入	1,500,000円	医療分	54,440円	
給与所得	850,000円	支援金分	28,250円	
世帯人数	2人	介護分	19,990円	前年比
(介護該当)	1人	合計	102,680円	-7,080円

ケース4:1人世帯 7割軽減該当

給与収入	970,000円	医療分	12,000円
給与所得	320,000円	支援金分	6,240円
世帯人数	1人	介護分	6,330円
(介護該当)	1人	合計	24,570円

ケース4:1人世帯 7割軽減該当

給与収入	970,000円	医療分	12,000円	
給与所得	320,000円	支援金分	6,090円	
世帯人数	1人	介護分	5,130円	前年比
(介護該当)	1人	合計	23,220円	-1,350円